

平成29年5月30日

杉並区議会議長
富本 卓 様

災害対策特別委員会
委員長 富田 たく

災害対策特別委員会活動経過報告書

災害対策特別委員会の活動経過について、下記のとおり報告します。

記

1 平成29年2月27日

(1) 報告聴取

ア 「3. 11を忘れない」等の取組について

東日本大震災から6年を迎えるにあたり、尊い教訓を語り継ぐとともに、首都直下地震に備え、地域防災力向上を図るため、3月11日にセッション杉並にて式典及び同時開催イベントを実施するとともに、3月10日にシェイクアウト訓練を行うとのこと。

(ア) 式典

式典は「3. 11を忘れない」と題し、「災害に負けない地域づくり」と題した講演や黙とう、南相馬市長からのビデオメッセージ、南相馬市の現在の状況のビデオ上映、小中学生による防災に関する作文コンクールの表彰式等を予定しているとのこと。

(イ) 同時開催イベント

式典との同時開催イベントとして、東日本大震災写真展や防災食の炊き出し、起震車による地震体験等を行うとのこと。

(ウ) シェイクアウト訓練

3月10日午前11時に区内で震度6強の地震が発生したとの想定で、安全行動を1分間実施するとのこと。

イ 避難情報の名称変更について

内閣府は、平成28年台風10号による水害被害を踏まえて、高齢者等が避難を開

始する段階を明確にするなどの理由から、「避難準備情報」及び「避難指示」について名称を変更したとのこと。

(ア) 変更点

「避難準備情報」を「避難準備・高齢者等避難開始」に、「避難指示」を「避難指示（緊急）」にそれぞれ変更したとのこと。

(イ) 避難に関する情報

避難準備・高齢者等避難開始は、避難勧告や避難指示（緊急）を発令することが予想される場合に発令する。避難勧告は、避難行動を開始しなければならない場合に発令する。避難指示（緊急）は、人的被害の発生する危険性が非常に高いと判断された場合に発令するとのこと。

ウ 電光表示局の運用について

発災時に防災無線塔で放送した内容を、文字情報により帰宅困難者や区民などに正確な情報を提供し、適切な判断による避難行動等がとれるように防災情報を提供するとのこと。

(ア) 設置場所

桃井原っぱ公園にLED画面横型を1面、荻窪駅北口ロータリーにLED画面横型を3面、下高井戸おおぞら公園にLED画面縦型を1面設置するとのこと。

(イ) 表示内容

区内で大雨・洪水警報が発令された場合や震度5弱以上の地震が発生した場合などは赤色の文字で表示、光化学スモッグ注意報は黄色の文字で表示、その他の情報は緑色の文字で表示するとのこと。

エ 不燃化特区の取組状況について

(ア) 杉並第六小学校周辺地区

平成26年度に46.7ヘクタールを不燃化特区に指定し、1月末時点で不燃化率54.5%、不燃領域率58.2%となったとのこと。普及啓発については、戸別訪問、相談会などを行ってきたとのこと。また、馬橋通りの拡幅状況について、災害時の消防活動などを円滑に行うため、5.4メートルの幅員を6.5メートルに拡幅する取組みで、片側3カ所拡幅し、延長距離は128メートルとなっているとのこと。

(イ) 方南一丁目地区

平成27年度に33.6ヘクタールを不燃化特区に指定し、1月末時点で不燃化率49.3%、不燃領域率53.1%となったとのこと。普及啓発については、オープンハウスの開催、戸別訪問等を行ってきたとのこと。

2 平成29年5月14日

(1) 委員の派遣

平成29年度杉並区合同水防訓練を視察するため、以下の場所に委員を派遣した。
区立桃井原っぱ公園（杉並区桃井3丁目8番）

3 平成29年5月18日

(1) 正副委員長の互選

正副委員長の互選を行った。その結果、委員長には富田たく委員、副委員長には安齊あきら委員がそれぞれ選出された。